

「生活する力」一覽表

項目/段階	自立活動 学習指導要領			小学部 学習指導要領	中学部 学習指導要領	高等部 学習指導要領	小学校・中学校 学習指導要領					
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
着替え	姿勢を保持して、手や足を動かす(小さな動きでも可) 【自5(3)】	着替えるに必要な手足を上げる、伸ばす等の動きかし方を身に付ける 【自5(3)】	着替える必要なつかむ、ひっぱる等の手の動きかし方を身に付ける 【自5(3)】	教師と一緒に衣服や靴の着脱をする 【小生1A「基本的な生活習慣」】	できる限り一人で衣服や靴の着脱をする 【小生2A「基本的な生活習慣」】	一人で着替えたり見だしなみを整えたりする 【小生3A「基本的な生活習慣」】	場面や活動に応じて衣服の使い分けをする 【中職・家1「家庭」】	季節や場所等に合わせ自分で身だしなみを整える 【中職・家1「家庭」】	進んで清潔な衣服を着たり、洗濯やアイロンがけをする 【高2家庭】	自分の身体に合った衣類を選んだり、衣服の簡単な補修をする 【高1家庭】	日常着の手入れやボタンの付け、手洗いによる洗濯をする 【小学校家5・6B「衣服の用・手入れ」】	TPOに応じた衣服の調整や手入れ、洗濯機を使用して洗濯をする 【中学校・家「衣生活」】
排泄	排泄に関わらず、快・不快を表情や動作で表す 【自1(1)】 【自4(1)】 【自6(1)】	排泄に関する快・不快がわかり表情や動作で表す 【自1(1)】 【自4(1)】 【自6(1)】	定時にトイレで排泄ができる(手順等がわかる) 【自1(1)】 【自2(1)】 【自5(3)】	教師から手を添えられ等して用便の手順を知ったり、尿意や粗相を教師に伝えたりする 【自5(3)】 【自6(1)、(5)】 【小生1A「基本的な生活習慣」】	教師の援助を受けながら、できるだけ自分で用を足す 【自5(3)】 【小生2A「基本的な生活習慣」】	自分で用を足し、拭いたり流したりする 【自5(3)】 【小生2A「基本的な生活習慣」】	適切な量のトイレトイレットペーパーを使って1人で拭く 【自5(3)】	身だしなみを整えてトイレから出てくる 【自5(3)】	自分の家や学校以外の場所で用を足す 【自2(2)】	マナーを守り(個室に入る時はノックする、鍵をかける、便器をできるだけ汚さない等)排泄する 【自2(2)】	公衆トイレ等を1人で正しく使う 【自2(2)】	出掛ける前や活動の合間に自分から排泄する 【自2(2)】 【自3(3)】
清潔・健康管理	水を触ることができる 【自4(2)】 【自5(3)】	顔に水をかけたり、歯ブラシ等を口に入れたりする 【自4(2)】 【自5(3)】	手洗い、歯磨き、洗面に必要な動作ができる 【自5(3)】	教師と一緒に手洗い、うがい、歯磨き、洗面等をする 【小生1A「基本的な生活習慣」】	教師の援助を受けながらできるだけ1人で手洗い、うがい、歯磨き、洗面等をする 【小生3A「基本的な生活習慣」】	自分から清潔を意識して手洗い、うがい、歯磨き、洗面等をする 【小生3A「基本的な生活習慣」】	身体や身辺(衣服等)の清潔に気をつける 【中体1H「保健」】	運動後の汗の処理やうがい等、病気の予防や健康な生活に必要な習慣や態度を身に付ける 【中体2H「保健」】	自分から身体や身辺を清潔に保つ(汚れ等に気づき洗う等) 【高1「保健」】	健康管理についての習慣や態度を身に付けたり主な病気の種類やその予防法について知る 【高1「保健」】	生活習慣病等の予防には、バランスの取れた食事や口腔の衛生等、望ましい生活習慣を身に付ける必要性を理解する 【小学校体5・6G「保健」】 【中学校保体「保健」】	健康な生活や疾病の予防には、保健・医療機関や医薬品を適切に利用することや喫煙や飲酒、薬物乱用等の行為は健康を損なう原因と知る 【中学校保体「保健」】
食事・調理	様々な食べ物を食べてみよとする。または少量食べる 【自1(1)】	個に応じた調理形態の食物等を教師の援助のもと食べる 【自1(1)】	個に応じた補助具等を使い、教師の援助のもと食べる 【自1(1)】	教師が手を添える等して食事をする 【小生1A「基本的な生活習慣」】	教師からの言葉かけや促し等の援助を受けながら自分で食事をする 【小生2A「基本的な生活習慣」】	1人で食事をしたり、食事に關する一連の活動を行ったりする 【小生3A「基本的な生活習慣」】	マナーを守って時間内に食べ終えたりする 【小生2ケ「きまり」】	簡単な食品名や料理名を知り、盛り付けや配膳、後片付けを正しく行う 【中職・家B「衣食住の生活」1イ】	自分にとって適度な量やバランスのとれた食事を考へて食べたり、手順を考えながら食事の準備や片付けをする 【高家1B「衣食住の生活」1イ】	食材の洗いや切り方、加熱の仕方等を知り、調理したり、手際よく食事の準備や片付けをする 【高家2B「衣食住の生活」1イ】	食事の役割を知り、日常の食事の大切さを知り、1食分の献立を考へ、簡単な調理をしたりする 【小高家5・6B「衣食住の生活」1イ】	食生活の自立を目指し、栄養の働きを知り献立を考へたり、レストラン等で友達や同僚等と会話を楽しみながら食事をしたりする 【中学校・家「衣食住の生活」1イ】
整理整頓・掃除	指を握ったり、ひろげたりする 【自5(5)】	対象物を見て、それに向けて手を動かす 【自5(5)】	物をつかんだり、放したりする 【自5(5)】	教師と一緒に自分の荷物等を整理したり、ごみ拾い等をする 【小生1キ「手伝い・仕事」】	教師の援助を受けながら、自分の身の回りの方法を学び、掃除機や掃除機、教室や廊下を掃除する 【小生2キ「手伝い・仕事」】 【小生3キ「手伝い・仕事」】	学級や学部にある道具等を整理したり、掃除の方法や手順を知り、教室や廊下を掃除する 【小生3キ「手伝い・仕事」】	自分の持ち物や学習活動の道具等を整理したり、掃除用具を使って校内(トイレ、階段、屋外等)を掃除する 【中職・家B「衣食住の生活」1イ】	作業等において道具や機械の簡単な手入れや掃除等をする 【中職・家B「衣食住の生活」1イ】	自分の持ち物を工夫(大きさ毎に等)して整理整頓する(更衣室、机の中等) 【高家2B「衣食住の生活」1イ】	教室や更衣室の整理整頓を思いやりの気持ちを持って自らすすんで行う 【高家2B「衣食住の生活」1イ】	台拭き、自在ぼうし、タスククロス、水拭きモップの方法と手順が分かる 【小学校家5・6B「衣食住の生活」1イ】	場所や汚れに応じて台拭き、自在ぼうし、タスククロス、水拭きモップを使って、掃除ができる 【小学校家5・B「衣食住の生活」1イ】
役割	他者を意識する 【自3(1)】	教師からの言葉やサイン等の働きかけに応じる 【自3(1)】	教師と一緒に簡単な手伝いをする 【自3(1)】	教師と一緒にクラスの係活動をする 【小生1キ「手伝い・仕事」】	教師の援助を受けながら係活動や給食当番をする 【小生2キ「手伝い・仕事」】	学校生活の中で自分から係活動や給食当番をする 【小生3キ「手伝い・仕事」】	活動や作業における自分の役割を理解する 【中職・家1「家庭生活と役割」】	活動や作業における自分の役割を理解し、他の人と協力して取り組む 【中職・家2「家庭生活と役割」】	活動や作業における自分の役割に責任を持って取り組む 【高家1A「家族・家庭生活」1イ】	活動や作業の工程全体を理解し、自分の役割に責任を持ち、他の人と協力して取り組む 【高家2A「家族・家庭生活」1イ】	家庭や近隣における自分の役割が分かり、分担する仕事をする 【小学校家5・6A「家族・家庭生活」1イ】	家庭や地域社会、職場等で必要な役割を考へて自分から役割を果たす 【中学校・家「家族・家庭生活」1イ】
お金	目や手を使った学習(玉入れ、棒さし、パイプ抜き等)をする 【自5(3)】	色や形(○△□等)の見本合わせをする 【自4(2)】	大きい、小さい、長い、短いの見本合わせをする 【自4(5)】	教師と一緒に買物する中で、お金を渡し、財布に入れる等の金銭の取り扱方法がわかる 【小生1ク「金銭の扱い」】	援助を受けながら実際にお金を支払い、お金の価値を理解する 【小生2ク「金銭の扱い」】	日常生活ではお金が必要なことを知り、様々な硬貨や紙幣を使い、金銭の使い方に慣れる 【小生3ク「金銭の扱い」】	硬貨、紙幣の種類が分かり、正しく現金が数えられる 【中数D「データの活用」1イ】 【中数A2「整数」】	簡単な商売ができた消費税について知っている 【中数2D「データの活用」1イ】	金額を想定して買い物したり消費生活にかかわる領収書等について理解する 【高家1「消費生活」1イ】	レシートを見たり、支出・収入の計算をしたりしながら、お小遣い帳を記入する 【高家2「消費生活」1イ】	適切な購入計画を立てたり、物の選び方や買入方法が分かる 【小学校家5・6C「消費生活・環境」1イ】	消費者としてサービシや購入方法を適切に選択したり、カードやATMの利用の仕方が分かり、自分で金銭の管理をする 【中学校・家「消費生活・環境」1イ】
時刻と時間	目や手を使った学習(玉入れ、棒さし、パイプ抜き等)をする 【自4(4)】	色や形(○△□等)の見本合わせをする 【自5(5)】	大きい、小さい、長い、短いの見本合わせをする 【自5(5)】	日常生活でのおおよその予定が分かり、見通しをもって行動する 【小生3ウ「日課・予定」1イ】	生活と時刻・時間のつながりに関心を持ち、朝昼晩の違いや登校する日と休日がわかる 【小算3C「測定」】	時計に関心を持ち、○時、○時半、○時30分が読める 【小算3C「測定」】	時計の使い方に慣れ、長針と短針の動きやそれらが表している意味を理解する 【小算3C「測定」】	5分単位、1分単位等の正確な時刻を読み取る 【中算3C「測定」】	単位関係が分かり、(1日は24時間、1時間は60分等)簡単な時間計算をする 【小学校算2C「測定」】	24時間制での時刻の表現や午前と午後、○時間後、○時過ぎ、5分前等が分かる 【小学校算2C「測定」】	秒について知ったり、日常生活の中で必要となる時刻と時間を求めたりする 【中数1C「測定」】	時計を見て時間を意識したり、見通しをもって行動する 【自2(2)】
公共施設等の利用	自分の教室で教師と過ごす 【自2(2)】	校内の様々な活動場所で教師と過ごす 【自2(2)】	初めての場所で教師と一緒に過ごす 【自2(2)】	身近な公共施設や公共物等を教師と一緒に利用する 【小生1コ「社会の仕組みと公共施設」】	教師の援助を受けながら身近な公共施設等を利用し、その働きを知る 【小生2コ「社会の仕組みと公共施設」】	身近な公共施設等を利用し、その働きを知る 【小生3コ「社会の仕組みと公共施設」】	日常生活に關する深い公共施設等の働きが分かる 【中社1「公共施設と制度」】	日常生活に關する深い公共施設等の働きが分かる 【中社1「公共施設と制度」】	生活に關する深い公共施設や公共物等の働きを理解し、利用する 【高社1「公共施設の利用と役割」】	公共施設や公共物等の働きについての理解を深め、適切に利用する 【高社2「公共施設の利用と役割」】	自分の住む地域や県の公共施設や古くから残る建造物等の名称や場所、位置、その働き等が分かる 【小学校社3(1)】	自分に必要な場面で必要な公共施設等を利用したり、身近な商業・娯楽施設を利用したりする 【自3(4)】 【小学校社3(1)】

「かかわる力」一覧表

項目/段階	自立活動 学習指導要領						小学部 学習指導要領		中学部 学習指導要領		高等部 学習指導要領		小学校・中学校 学習指導要領	
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12		
かかわり (友達、異性、 距離)	他者の存在に気づく 【自3(1)】	他者からのかかわりに 気づく 【自3(1)】	人からのかかわりに反 応する 【自3(1)】	身近な友だちや大人と 手をつないで歩く 【小生1オ「人とのかか わり」】	教師の支援を受けなが ら人とかかわる 【小生2オ「人とのかか わり」】	自分から人とかかわる 【小生3オ「人とのかか わり」】	自分と他者との性や特 性の違いに気づき、か かわりを持つ 【中保体1「保健」ア】	人前での所作やマナー に気づけて場にに応じ た行動をする 【中社2ア「社会参 加ときまり」】	身体の形體的な発育 や性徴を理解し、他者 とかがわる 【高保体1「保健」ア】	パーソナルスペースや プライベートゾーンを意 識して、他者とかがわ る 【小学校体育3、4年 G保健(2)体の発達】	相手を尊重してかかわ る 【中学校道徳B(9)】	正しい男女交際をする 【中学校道徳B(8)】		
自他の感情 の理解	声がする方を振り向く 【自3(1)】	自分の名前(音声)と 顔を一致させる 【自3(1)】	友達や教師の名前(音 声)と顔を一致させる 【自3(1)】	教師の支援を受けなが ら、自分や相手の気持 ちを考える 【小生2ア「人とのかか わり」】	相手の言葉、表情、身 振りから相手の気持ち を考えたり、自分の気 持ちを知ったりする 【自3(2)】	イライラしたり不安に なったりする等、気持ち が不安定になった時の 自分に合った対処法が 分かる 【自2(1)】	相手の気持ちや行動、 自分の思いを考えなが ら場面合った行動を する 【自3(2)(3)、 自6(5)】	相手の思いや行動を 理解し、意にそわない 時でも教師の支援を受 けて、気持ちを切り替 える 【自3(2)(3)、 自2(1)】	相手の話の意図を理 解することができ、意に そわない時でも、気持 ちを切り替えて取り組 む 【自3(2)(3)、 自2(1)】	自分の苦手などで も、相手の立場や考え を推測し、行動する(書 くことが苦手だけど、感 謝の気持ちを伝えたい から手紙を書く等) 【自3(2)(3)】	自分の特徴を知り、悪 い所を改め、良い所を 積極的にのびす 【小学校道徳1,2年A (1)(4)】	それぞれの個性や立 場を尊重し、いろいろ なものの方や考え方 があることを理解して、 寛容の心を持ち謙虚に 学ぶ 【中学校道徳B(9)】		
集団参加・協 力	集団の雰囲気になら ず安定して、教師と 一緒に集団に入る 【自2(1)、自3(4)】	集団でのきまりや手順 を知り、教師と一緒に 参加する(参加:学習 活動に沿った行動がで きる) 【自2(1)、自3(4)】	教師の支援を受けなが ら、集団の流れに乗り 活動する 【自2(1)、自3(4)】	人数や年齢が異なる 集団に参加し、教師や 友達と活動する 【小生1カ「役割」】	人数や年齢が異なる 集団で、教師の支援を 受けながら簡単な係活 動を果たす 【小生2カ「役割」】	進んで集団活動に参 加し、主体的に簡単な 役割を果たす 【小生3カ「役割」】	集団生活の中で役割 を理解し、自分の意見 を述べる 【中社1ア「社会参加 ときまり」】	集団生活の中で相手 の立場を考えて互いに 協力し活動する 【中社2ア「社会参加 ときまり」】	異なる意見や立場の 違いを理解し、互いに 「協力して役割や責任 を果たす 【高社1ア「社会参加 ときまり」】	個人と社会の関係が 分かり、社会の一員と しての自覚を持つ 【高社2ア「社会参加 ときまり」】	周りを敬愛し、互いに 協力し合い様々な集団 の中で役割を果たし生 活の充実を努める 【小学校道徳C(14)】	周りを敬愛し、互いに 協力し合い様々な集団 の中で責任を持って役 割を果たし生活の充実 に努める 【中学校道徳C(15)】		
コミュニケー ション	外的な刺激に対して反 応する 【自6(1)】	相手の言葉や身振りを 受けて、自分なりの方 法で答える 【自6(2)】	相手の言葉や身振りを 受けて、具体的な事物 や事象と結びつける。 【自6(3)】	教師と一緒に身近な人 と、表情、身振り、動作 等がかかわる 【小生1オ「人とのかか わり」】	自らあいさつをし、日常 の出来事話したり、 聞いたりする 【小生2オ「人とのかか わり」】	日常の出来事につい て、教師や友達と話し 合う 【小生3オ「人とのかか わり」】	日常の出来事につい て、事柄の順序をた どっておよその用件を 話したり、聞いたりする 【中国1A(ウ)】	相手に応じた言葉で話 したり、応答したりする 【中国1A(エ)、 中国2A(エ)】	話の要点を聞き取った り場(報告や質問の場 面等)に応じて要点を 話す。 【高国1A(ア)】	相手の話を聞いて、自 分の立場や意図をはっ きりさせながら、相手 の目的、場に応じて適 切に話す 【高国1A(エ)】	互いの立場や意図を 明確にしながら、計画 的に話し合い、考えを 広げたりまとめたりす る 【高国2A(オ)、小学校 国語5,6年A(オ)】	話題や展開を捉えなが ら話し合い、互いの発 言を結び付けて考えを まとめる 【中学校国語1A(オ)】		
余暇・時間の 使い方	快・不快が分かる 【自1(1)～(5)、 自4(1)～(4)】	自分の好きなことや嫌 いなことが分かる 【自3(3)】	教師と一緒に遊びや集 団活動に参加する 【自3(4)】	教師や友達と同じ場所 で一人で好きなことをし たり、友達とかがわり 合いながら遊ぶ 【小生1エ「遊び」】	教師や友達と簡単なき まりのある遊びをする 【小生2エ「遊び」】	友だちと一緒にルール のある遊びをしたり、簡 単な遊具を作って遊ん だりする 【小生3エ「遊び」】	自分の趣味や家族で の団らんで自由になる 時間を有効に使う 【中職・家(家庭分野) 1Aウ、エ】	一緒に暮らす人と時間 を共有しながら楽しく過 ごす 【中職・家(家庭分野) 2Aウ、エ】	計画的にスポーツや音 楽鑑賞等を楽しんだり 、身近な人と交流し たりして過ごす 【家庭1Aイ、ウ】	自由な時間や休日を 趣味に有効活用し、家 族と有意義に過ごす 【家庭2Aイ、ウ】	自由な時間や休日を 趣味に有効活用し、一 人でも有意義に過ごす 【小学校 総学、 小学校5,6年 家庭C、 小学校 特別活動】	休日に地域の行事等 に参加する 【小学校 総学、 小学校5,6年 家庭C、 小学校 特別活動】		

「働く力」一覧表

項目/段階	自立活動 学習指導要領			小学部 学習指導要領		中学部 学習指導要領		高等部 学習指導要領		小学校・中学校 学習指導要領		
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
決まりや ルールの 遵守	特定の場所(家や教室等)で、一定時間落ち着いて過ごす【自2(1)】	場面や状況が変わっても、一定時間落ち着いて過ごす【自2(2)】	1日の学校生活を落ち着いて過ごす【自2(2)】	教師と一緒に日常生活の簡単なきまりに従って行動する【小生1ケ「きまり」(ア)】	教師の援助を受けて、日常生活に必要な簡単なきまりやマナーに気づき、それらを守って行動する【小生2ケ「きまり」(ア)】	日常生活に必要なきまりやマナーが分かり、すすんでそれらを守って行動する【小生3ケ決まり(ア)】	仕事のきまりや指示を守る【中社2ア「社会参加ときまり」(イ)④】	自分の役割や仕事の決まり等を理解し、他者と協力して作業や実習をする【中社2ア「社会参加と決まり」(ア)④】	職場の決まりやルールを守って産業現場等における実習ができる【高職業2Aア「勤労の意義」(ウ)】	職場での良好な人間関係を築くためのマナーを意識して実習ができる【自6(2)】	法やきまりの意義を理解した上で進んでそれらを守る【小学校道徳C主として集団や社会との関わりに関することと第5学年及び第6学年「規則の尊重」】	自他の権利を大切にし、義務を果たして規律ある安定した社会の実現に努める【中学校道徳C主として集団や社会との関わりに関すること「違法精神、公德心」】
態度(仕事上)	特定の場所(家や教室等)で、一定時間落ち着いて過ごす【自2(1)】	場面や状況が変わっても、一定時間落ち着いて過ごす【自2(2)】	1日の学校生活を落ち着いて過ごす【自2(2)】	教師と一緒に集団活動に参加する【小生1カ「役割」(ア)】	集団活動に参加し、簡単な係活動をする【小生2カ「役割」(ア)】	進んで集団生活に参加し、簡単な役割を果たす【小生3カ「役割」(ア)】	働くことに興味を持ち、作業や実習に参加し、働く喜びを味わう【中職・家職業1Aア「働くことの意義」】	作業や実習で意欲的に働き、働く喜びを味わう【中職・家2Aア「働くことの意義」(ウ)】	働くことの意義を理解し、作業や実習に取り組む、働く喜びを味わう【高職業2Aア「勤労の意義」(ウ)】	働くことの意義について理解を深め、積極的に作業や実習に取り組む、職場に必要な態度を身に付ける【高職2Aア「勤労の意義」】	働くことの充実感を味わうとともに、その意義を理解し、公共のために役に立つことをする【小学校道徳C主として集団や社会との関わりに関すること 5.6年「勤労、公共の精神」】	勤労の尊厳や意義を理解し、将来の生き方について考えを深め、勤労を通して社会に貢献する【中学校道徳C主として集団や社会との関わりに関すること「勤労」】
見通し・スケジュールの把握	特定の場所(家や教室等)で、一定時間落ち着いて過ごす【自2(1)】	場面や状況が変わっても、一定時間落ち着いて過ごす【自2(2)】	1日の学校生活を落ち着いて過ごす【自2(2)】	教師と一緒に日課に沿って行動する【小生1ウ「日課・予定」(ア)】	教師の援助を受けながら日課に沿って行動する【小生2ウ「日課・予定」(ア)】	日常生活でのおよそ予定が分かり、見通しを持って行動する【小生3ウ「日課・予定」(ア)】	正確な時刻の読み取りや単位関係を理解する【小学校算数第2学年G「測定」】	カレンダーの仕組みやその使い方を、去年、今年、来年等の年の流れ、年号がわかる【自4(5)】	簡単な時間の計算ができる【中数1C測定イイ(ア)⑦】	時間の計算ができる【中数1C測定イイ(ア)⑦】	実習等の移動計画、通勤計画を立てる【高職2D「データの活用」】	手帳を活用したスケジュール管理をする【自4(5)】
仕事上のコミュニケーション(報告・質問)	生理的(目が乾いて涙を流す等)に、舌や指先、目等を動かす【自4(1)】	周囲からの刺激(大きな音等)に反応して、舌や指先、目等を動かす【自6(1)】	周囲からの刺激(大きな音等)がなくても、舌や指先、目等を動かす【自6(1)】	表情、身振り、音声や簡単な言葉で表現する【小生1A「聞くこと・話すこと」(ア)】	見たり聞いたり体験したりしたことを簡単な言葉で伝える【小生2A「聞くこと・話すこと」(ア)】	見聞きしたこと等のあるまじや自分の気持ちを教師や友だちと話す【小生3A「聞くこと・話すこと」(ウ)】	見聞きしたことや経験したことを相手に分かるように報告・質問をする【中社1A「聞くこと・話すこと」(ウ)】	自分の意見や気持ち等を相手にわかるように報告・質問する【中社2A「聞くこと・話すこと」(イ)】	要点を落とさないように伝言や電話での応対をする【高職1A「聞くこと・話すこと」(イ)】	日常生活で尊敬語や謙譲語を使って話す【高職1「知識及び技能」(ア)カ】	人の意見を聞きながら自分の考えを整理して明確に話す【高職2A「聞くこと・話すこと」(ウ)】	相手の気持ちを認めながら自分の考えをわかりやすく伝える(アサーション)【高職2A「聞くこと・話すこと」(エ)】
自己選択	目や手を動かす【自4(5)】	対象物を見て、手を動かす(手が動かすことが難しい場合は触るは省く)【自4(5)】	2つの対象物を見比べることができる(見えにくさがある場合は触ることも可)【自4(5)】	教師と一緒に2つの選択肢から好きな方を選ぶ【自4(5)】	教師の援助を受けて、3つ以上の選択肢から好きなものを選ぶ【自4(5)】	複数の係活動の中から、自分で係を選ぶことができる【自4(5)】	様々な役割の特徴(長所・短所等)がわかる【自3(3)自4(5)】	自分の得意・不得意等を踏まえて、役割等を選ぶ【自3(3)】	いろいろな職業や職業生活の特徴がわかる【高職1A「職業生活」イ職業②】	自分の適性と仕事の特性を理解し、進路希望の職種を選択する【高職1Aイ「職業」】	やりたい仕事、できる仕事、求人がある仕事について理解し、進路希望を決める【高職1C「産業現場等における実習」】	労働条件を理解し進路希望を決める【高職2C「産業現場等における実習」】
目標設定	目や手を使って学習に取り組み(棒差し、ハイブ抜き等)【自4(5)】	色や形の弁別ができる【自4(5)】	短期的な記憶ができる(数秒間隠したものの位置がわかる等)【自4(5)】	教師が提案した簡単な目標がおおよそわかる(静かに聞かす)【自3(2)】	教師と一緒に目標を立てる(〜を頑張ろう)【自3(3)】	教師の支援を受けながら、目標を立てる【自3(3)】	時間割等を見て、活動に応じた、簡単な目標(〜を頑張る等)を自分で立てる【自3(3)】	具体的(作業学習でミスをしにくい)な目標を立てる【自3(3)】	目標達成するための具体的な方策(ミスをしにくい)に指し示し確認をする)を立てることができる【自3(3)】	自分自身の課題改善に向けた目標とその方策を立てることができる【自3(3)】	課題改善に向けた適切な(段階的)な目標を設定する【自3(3)】	自己評価と他者評価を踏まえて、自分の課題を把握し、目標を設定する【自3(2)(3)】
振り返り	目や手を使って学習に取り組み(棒差し、ハイブ抜き等)【自4(5)】	色や形の弁別ができる【自4(5)】	短期的な記憶ができる(数秒間隠したものの位置がわかる等)【自4(5)】	その日に行った活動を選択肢の中から選ぶ【自4(5)】	その日に行った活動とその時の気持ちを選択肢から選ぶ【自3(3)自4(5)】	教師の支援を受けながら振り返りをする(今日したこと等を選択肢などで答える)【自3(3)自4(5)】	活動を振り返り具体的な感想(〜をしました)等)を表す【自3(3)】	活動を振り返り簡単な自己評価(〜ができた、頑張った等)する【自3(3)】	自分を客観的に記号を使って振り返る(客観的:自己評価と他者評価にあまり差がない)【自3(3)】	自分を客観的に振り返り文章で表す【自3(3)】	知識・技能・態度等の視点から自分を客観的に振り返る【自3(3)】	知識・技能・態度等の視点から振り返り、課題の原因がわかる【自3(3)】
仕事・職業の理解	一定時間、姿勢を保持する【自5(1)】	目や手等を動かす【自5(5)】	姿勢を保持しながら、手や足等を動かす【自5(3)】	教師と一緒に簡単な手伝いや仕事をやる【小生1キ「手伝い・仕事」(ア)】	教師の援助を受けながら簡単な手伝いや仕事をやる【小生2キ「手伝い・仕事」(ア)】	日常生活で簡単な手伝いや仕事を進んでやる【小生3キ「手伝い・仕事」(ア)】	いろいろな職業(地域にある職場等)があることに気づく【中職・家職業1C「産業現場等における実習」(ア)】	進路に関心をもち、いろいろな職業生活がわかる【中職・家職業1C「産業現場等における実習」(ア)】	多様な職場に関心をもち、職場の果たす役割、仕事内容、労働条件等がわかる【高社2エ「産業と生活」(ア)②】	職場の組織とその役割、労働時間と報酬の関係、各種保険制度がわかる【高社2ア「社会参加と決まり」(ア)④(イ)⑦】	我が国の農業、水産業、工業、情報産業に経済活動の意義について理解する【高社2B「消費生活・環境」(イ)】	身近な消費生活を中心に経済活動の意義について理解する【高社2C「消費生活・環境」(イ)】
働く体力(心の体力を含む)	一定時間、姿勢を保持する【自5(1)】	目や手等を動かす【自5(1)】	姿勢を保持しながら手足等を動かす【自5(1)(3)】	教師と一緒に、楽しく手足を動かしたり、歩く、走るなどの基本的な運動をしたりする【小生1A「体づくり運動遊び」(ア)】	歩く、走る、跳ぶなどの基本的な運動をする【小生2・3A「体づくり」(イ)】	歩く、走る、跳ぶなどの基本的な運動を姿勢や動きを変えて行う【小生2・3A「体づくり」(イ)】	一定時間、同じ姿勢で、作業等をする(作業がない学部は対応する活動で可)【自5(5)】	授業時間いっぱい、同じ姿勢で作業する【自5(5)】	学校を休まずに、作業等に参加して、時間いっぱい取り組む【自1(1)】	体調管理(土日は家で休養等)を行い、現場実習(2〜3週間)を休まない【自1(1)(4)中体1H「保健」(イ)】	現場実習で8時間労働できる【自1(4)2(3)中体1H「保健」(イ)】	年間を通して、安定した気持ち(嫌なことがあっても切り替える等)で作業等に参加することができる【自1(4)自2(1)(3)中体2H「保健」】
仕事の技能 道具の使い方	安定した座位を確保しながら、両腕を体の前へ伸ばす【自5(3)】	身体の正面で両手を合わせることができ、指を握ったり開いたりする【自5(3)】	自分の手の動きを目で追う【自5(3)】	かいたり、つくったり、飾ったりすることに関心をもつ【小生1A「表現」(イ)】	粘土、クレヨン、はさみ、のりなどの身近な材料や用具を親しみながら使う【小生2A「表現」(イ)】	いろいろな材料や用具を工夫しながら目的に合わせて使う【小生3A「表現」(イ)】	作業や実習に必要な道具や機械、材料の扱い方や名称が分かる【中職・家職業1A「職業生活」(イ)】	道具や機械の手入れ(故障の防止等のため)をして、後片付けや整理整頓をする【高職1A「職業生活」(イ)】	道具や機械の操作に慣れるとともに材料や製品の扱い方を身につける【高職1A「職業生活」(イ)】	いろいろな道具や機械の仕組み、操作などを理解し、正確に効率よく作業する【高職2A「職業生活」(イ)】	コンピューター等の情報機器の扱い方が分かる【高職2B「情報機器の活用」(イ)】	各種のソフトウェアの操作がわかる【高職2B「情報機器の活用」(イ)】